

SANEI 岐阜工場に新工場棟完成 次なる飛躍に向け生産拠点の拡大を図る

SANEI 株式会社(本社:大阪市 代表取締役社長:西岡利明)は岐阜工場の新工場棟を建設しておりましたが、完成に伴い、2024年6月4日(火)に竣工式を執り行います。2024年で創業70周年を迎える当社は、次なる飛躍に向け生産拠点の拡大を図りました。今後、組立工場のリニューアルも計画しており、工場の自動化やバリアフリー化を一気に進めてまいります。



SANEI 岐阜新工場棟 全体図 (完成予定図)

■新工場棟のコンセプト

① 環境への配慮 (太陽光パネル設置による自家発電や緑地化)

SANEI は、1954 年の創業以来「人類ある限り水は必要である」を理念とし、地球に生きる一員としての自覚を持ち企業活動に取り組んでまいりました。水と人をつなぐ企業として「地球のこれから」について考え、行動しています。社内ではカーボンニュートラル推進委員会を設置。2050 年に温室効果ガスの排出を全体でゼロにすることを目標に活動しておりますが、本工場の太陽光パネル設置による自家発電は、その施策のひとつでもあります。当社の 2023 年度の CO2 排出量は、5,625tでしたが、今回の太陽光パネル設置により235t/年の削減効果が得られます。また、工場外観は緑地化を実施することで、企業として環境保全に貢献。緑地による休憩所は従業員の憩いの場になる想定です。

② 高効率化・省力化

水栓の生産において重要な、金型鋳造、加工、研磨の工程を集約し業務のムダを排除。そして多くの受注に対し安定的な供給ができるよう生産ラインを増設し、生産活動の高効率化を

実現しております。併せて、自動化設備を多数導入することで省力化を実現。従業員の負荷軽減、品質の均一化（品質向上）も可能となり、一層、SANEI 株式会社のマザー工場としての生産機能を強化しております。

③働きやすい職場環境の構築

社員食堂、研修スペース、トイレといったパブリックスペースは従業員の声を取り入れ、機能やデザインに細部にまでこだわりました。また、トイレを中心にバリアフリーなど障がい者対応も可能にしています。本工場は、すべての従業員が快適に働ける職場環境を構築しています。



SANEI 岐阜新工場棟イメージ（完成予定図）

■新工場棟概要

所在地：岐阜県各務原市鵜沼朝日町1丁目136番4号

敷地面積：約 29,000 ㎡

建築面積：約 3,500 ㎡

延べ床面積：約 5,300 ㎡

■会社概要

社名：SANEI 株式会社

本社所在地：大阪市東成区玉津1丁目12番29号

事業内容：給排水器具等の製造販売

創業年月：1954年9月

従業員数：連結:866名、単体:649名(内、岐阜工場及び中部物流センター:267名)

※従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数(嘱託及び準社員)は、含めておりません。

※2024年3月末時点

URL：<https://www.sanei.ltd/>

<本件に関するお問い合わせ先>

SANEI 株式会社 広報課/石川

TEL: 06-6972-5908

FAX: 06-6972-3100

Mail: kouhou@sanei.ltd